

公共事業環境配慮書

農政部農地整備課

事業名称		
事業名	県営かんがい排水事業	
整理番号	R2-4	
事業の種類	かんがい排水施設の更新	
市町村名	佐久市、立科町	
箇所名	(立科幹線地区)北佐久郡立科町	
事業年度	令和元年度～令和7年度	
事業概要		
目的	・適切な取水が困難になったことによる頭首工の改築 ・老朽化水路の更新、改修	
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	・頭首工5箇所 ・農業用水路改修 L=16,408m(BF1000他)	
関連する事業計画	特になし	
その他特記事項	ため池新設、ため池放水路改修については、採択はされているが、実施は別地区で行うため、別地区の実施時に配慮書を作成する。	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	国定公園	
土地利用規制の状況	農振法の農業振興地域 森林法の保安林等	
その他	なし	
社会的要素		
留意すべき地域の概況		
交通の現況	事業区域の西側を南北に通過する主要地方道諏訪白樺小諸線が位置する。	
土地利用の現況	事業区域の大部分が、山地・丘陵である。	
生活関連施設の現況	主山間部の工事であり、周辺に住居は少ない。	
その他	特になし	
自然的環境要素		
環境配慮の方針		
大気環境	留意すべき地域の概況	特になし
	【大気汚染の防止】	
	・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行はできるだけ避ける。 ・排出ガス対策型の車両や機械を使用する。 ・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	
	【騒音、振動の防止】	
・低騒音・低振動型の建設機械を使用する。 ・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働は出来るだけ避ける。		
水環境	留意すべき地域の概況	特になし
	【水質汚濁の防止】	
	・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。 ・水循環の保全	
	・河川においては下流域の環境の保全のため、正常な流量を確保する。	
地形・地質	留意すべき地域の概況	丘陵である 黒色土である
	【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】	
	・地域の特性を形成する重要な地形・地質の改変を出来るだけ避ける。 ・改変面積の最小化	
	・地形の改変の少ない位置・ルート・工法を選定する。 ・工事施工ヤードの設置は必要最小限の面積とする。	

野生動植物	留意すべき地域の概況	佐久市、立科町田園環境整備マスタープランにおける環境配慮区域であ 平成30年5月に関係市町及び土地改良区連合役員と環境情報協議会を 実施した。 オオルリシジミの生息域が含まれる可能性がある。
		【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】
		・自然性の高い地域や希少な動植物の生息・生育地等、自然環境の保全上重要な地域の改変を出来るだけ避ける。
		【野生動植物の生息・生育空間の保全】
		・河川・水路に横断構造物を設置する場合は、水棲生物の自由な移動を確保する。 ・回避措置を基本とするがそれができない場合は、重要な植物を生育適地へ移植する又は生育地を創出し移植する。 ・工事機械を搬入する際、機体の汚れがないか確認し、外来植物が侵入しないように留意する。 ・オオルリシジミへの影響を調査し、影響が想定される場合は回避の検討し、それが出来ない場合 には食草のクララを移植する等の措置を講じる。
景観	留意すべき地域の概況	特になし
		【すぐれた景観の保全】
		・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。
		【良好な景観の育成】
・樹木の伐採は出来るだけ避ける又は植樹等による緑化に努める。		
文化財等	留意すべき地域の概況	特になし
		【文化財等への配慮】
・埋蔵文化財包蔵地に該当するか市町村に照会の上、該当する場合は、市町村と協議して施工する。		
廃棄物・ 建設残土		【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】
		・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。
		・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。
		【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】
		・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。
【資源の有効利用】		
・再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。		
・信州リサイクル認定製品の利用を推進する。		
省資源・ 省エネルギー・ 温室効果ガス		【環境への負荷の少ない機械の利用等】
		・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。
		・アイドリングストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。 ・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。

番号	項目	環境部長の意見内容	事業部局の見解
1	大気環境	土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散の防止に努めてくださ	土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散の防止に努めます。
2	大気環境	夜間・早朝の資材の運搬及び機械の稼働はできるだけ避けるように努めてください。	夜間・早朝の資材の運搬及び機械の稼働はできるだけ避けるように努めます。
3	地形・地質	地形の改変の少ない位置・ルート・工法の選定に努めてください。 また、工事施工ヤードの設置は必要最低限の面積としてください。	地形の改変の少ない位置・ルート・工法の選定に努めます。 また、工事施工ヤードの設置は必要最低限の面積とします。
4	野生動植物	事業の実施箇所は、長野県指定希少野生動植物の大ルリシジミの生息域に含まれる可能性があるため、本種に対する事業の影響を検討するよう努めてください。 また、影響が想定される場合には回避措置の検討を行い、それができない場合には食草のクララを移植する等の措置を講じてください。	オオルリシジミへの影響を調査し、影響がある場合は回避措置の検討を行います。それができない場合には食草のクララを移植する等の措置を講じるように努めます。

立科幹線地区 位置図

県営 立科幹線地区 土地改良事業

全体計画

受益面積：1537 ha

事業内容：水路改修 L=24.2km

頭首工改修 7箇所、省力化施設 6箇所、水管橋 1箇所
ため池改修 1箇所、ため池新設 1箇所

令和元年度新規地区 農山漁村地域整備交付金 立科幹線地区

受益面積：1537 ha

工期：R元年度～R13年度

事業内容：水路改修 L=18.0km

頭首工改修 6箇所、省力化施設 6箇所

ため池改修 1箇所、ため池新設 1箇所

令和元年度新規地区 農業水路等長寿命化・防災減災事業 立科幹線2地区

受益面積：1537 ha

事業内容：管路改修 L=0.2km、甲蓋設置 L=1.7km

令和元年度新規地区 水利施設等保全高度化事業 立科3号幹線地区

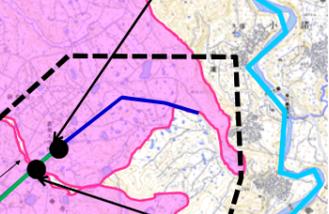
受益面積：1537 ha

事業内容：管路改修 L=8.0km、分水工 N=12箇所

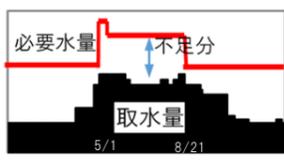
【望月サイホン】
・市街地に埋設されているため、万一の際
多大な被害が発生する。



【山浦サイホンHPφ400】
・管の継手から漏水（農大敷地内）



凡 例	
かんがい排水事業	■
防災減災事業	■
既設水路	■



【荒井戸頭首工】余水吐の老朽化が著しく、倒壊の恐れがある。



【万仁田頭首工】老朽化が著しく、堰に漏水がある。



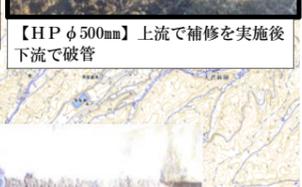
【望月サイホン】管路からの漏水



【HPφ500mm】木の根が通水を阻害



【HPφ500mm】破管による漏水



【HPφ500mm】上流で補修を実施後下流で破管



【現場打水路】コンクリートが剥離し、鉄筋が露出している。



【須沢急流工出口】落葉が溜まり、水路を閉塞



【湧水地】水出



【湧水地】弁天神



【湧水地】大滝



【湧水地】樅木



【流入水路】漏水箇所。仮パイプで対応



【塩沢堰】漏水箇所



【立科1号幹線】落石により水路が閉塞



【樽ヶ沢頭首工】機能損失、取水不可



【塩沢堰取水口】堰が破損し、取水出来ない



【塩沢堰】堰の破損

